

## 青森公立大学「新 Web メール」のメールソフト設定について

青森公立大学「メールアカウント」(@b.nebuta.ac.jp)を使用するにあたり、ブラウザ(※<sup>1</sup>)での利用のほかに、メールソフト(※<sup>2</sup>)でも利用することが可能です。その際は、以下の設定手順書を参考に「アカウントの追加・変更設定」を行う必要があります。また、選択するメールソフトによって設定内容が異なりますのでご注意ください。

\*\*\*\*\*

※<sup>1</sup> ブラウザ：インターネットを利用するためのアプリケーションソフト

－ ブラウザには、Internet Explorer、Google Chrome、Firefox などがあります。

※<sup>2</sup> メールソフト：PC に標準搭載されているものや、Office 製品に同梱されているもの、プロバイダや検索サイトから提供されるフリーのものがあります。

－ 主なメールソフトとしては、Windows Live メール、Outlook、Gmail などがあります。

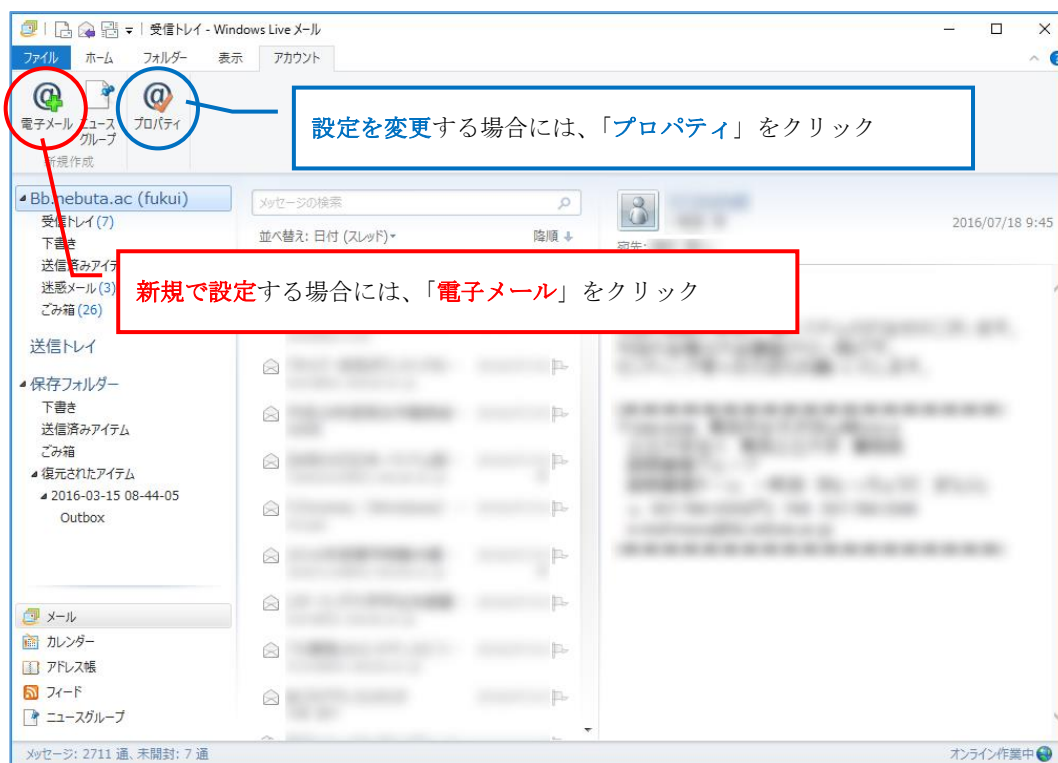
\*\*\*\*\*

### 【メールソフト設定手順書】

#### 1. 「Windows Live メール」(利用には、マイクロソフトサイトからのダウンロードが必要です。)

手順①：Windows Live メールを起動し、メニューから「アカウント」→「電子メール」を選択。

※設定内容を変更する場合は「プロパティ」を選択してください。



手順②：「電子メール」アイコンをクリックすることで、「アカウント追加ウィザード」が起動します。

Windows Live メール

## 自分の電子メール アカウントを追加する

電子メール アドレス:  
someone@example.com  
新しく Windows Live メール アドレスを作成する方はこちら

パスワード:  
  
 パスワードを保存する(B)

表示名:  
例: Taro Chofu

この電子メール アカウントを既定にする。  
 手動でサーバー設定を構築する(C)

Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば  
Hotmail  
Gmail  
などが利用可能です。

キャンセル 次へ

手順③：アカウント追加ウィザードに従い、下記を参考にして【自分の電子メールアカウント情報】を入力する。

Windows Live メール

## 自分の電子メール アカウントを追加する

電子メール アドレス:  
@b.nebuta.ac.jp  
新しく Windows Live メール アドレスを作成する方はこちら

パスワード:  
.....  
 パスワードを保存する(B)

表示名:  
青公大 太郎

この電子メール アカウントを既定にする。  
 手動でサーバー設定を構築する(C)

Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば  
Hotmail  
Gmail  
などが利用可能です。

電子メールアドレス：  
→ 自分の電子メールアドレスをフルで入力してください。  
(例：aomori@b.nebuta.ac.jp)

パスワード：  
→ Web メール利用時に使用するパスワード。

表示名：  
→ 相手に届いたときに表示される名称になります。  
(例：青公大 太郎)

「手動でサーバー設定を構築する」にチェックを入れる

キャンセル 次へ

すべて情報を入力後、「次へ」をクリック

手順④：続いて、下記を参考にして【サーバーアドレス情報】を入力する。

Windows Live メール

### サーバー設定を構成

電子メールサーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

**受信サーバー情報**

サーバーの種類: **IMAP**

サーバーのアドレス: **mail.nebuta.ac.jp** ポート: **993**

セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

認証が必要(A)

次を使用して認証する:  
クリアテキスト

ログオンユーザー名:

「ログオンユーザー名」は、自動で入力されます

キャンセル 戻る **次へ**

• 受信サーバー情報  
「IMAP」選択  
※既定値は「POP」ですので、ご注意ください  
アドレス: **mail.nebuta.ac.jp**  
ポート番号: **993**  
※既定値は「110」ですので、ご注意ください

• 送信サーバー情報  
アドレス: **mail.nebuta.ac.jp**  
ポート番号: **25**

※送信サーバー・受信サーバーともに「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」にを入れてください。

すべて情報を入力後、「次へ」をクリック

手順⑤：「電子メールアカウントが追加されました」画面にて、追加されたアドレスを確認ください。  
アドレスに間違いがなければ「完了」をクリックしてウィザードを終了してください。

Windows Live メール

### 電子メール アカウントが追加されました

✓ xxxxx@b.nebuta.ac.jp が追加されました

別の電子メール アカウントを追加する

「電子メールアカウントが追加されました」と画面が切り替わり、入力したアドレスが表示されれば登録完了です。

**完了(F)**

「完了」をクリックしてウィザードを終了する

手順⑥：Windows Live メールを起動し、「アカウント」→「プロパティ」と開き、設定内容の確認を行う。  
 「セキュリティ」タブについての確認は必要ありません。）

※それぞれのタブの [ ] 内の設定が、下記のとおりであるか確認ください。

### 「全般」タブの設定内容

B.nebuta.ac ( ) プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定 IMAP

メール アカウント

これらのサーバーに覚えやすい名前を付けてください (例: 仕事、Windows Live Hotmail)。

B.nebuta.ac ( )

ユーザー情報

名前(N):

会社(O):

電子メール アドレス(M): @b.nebuta.ac.jp

返信アドレス(Y):

メールを受信時および同期時にこのアカウントを含める(I)

OK キャンセル 適用(A)

### 「サーバー」タブの設定内容

B.nebuta.ac ( ) プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定 IMAP

サーバー情報

受信メールサーバーの種類(M) IMAP

受信メール (IMAP)(I): mail.nebuta.ac.jp

送信メール (SMTP)(U): mail.nebuta.ac.jp

受信メールサーバー

ユーザー名(A):

パスワード(D):

パスワードを保存する(W)

クリアテキスト認証を使用してログオンする(C)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

送信メールサーバー

このサーバーは認証が必要(V)

設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

### 「詳細設定」タブの設定内容

B.nebuta.ac ( ) プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定 IMAP

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O): 25 既定値を使用(U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

受信メール (IMAP)(I): 993

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

送信

次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 KB

OK キャンセル 適用(A)

### 「IMAP」タブの設定内容

B.nebuta.ac ( ) プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定 IMAP

フォルダー

ルートフォルダーのパス(F):

すべてのフォルダーで新着メッセージを確認する(C)

特別なフォルダー

特別なフォルダーを IMAP サーバーに保存する(S)

送信済みアイテムのパス(E): Sent Items

下書きのパス(D): Drafts

削除したアイテムのパス(L): Deleted Items

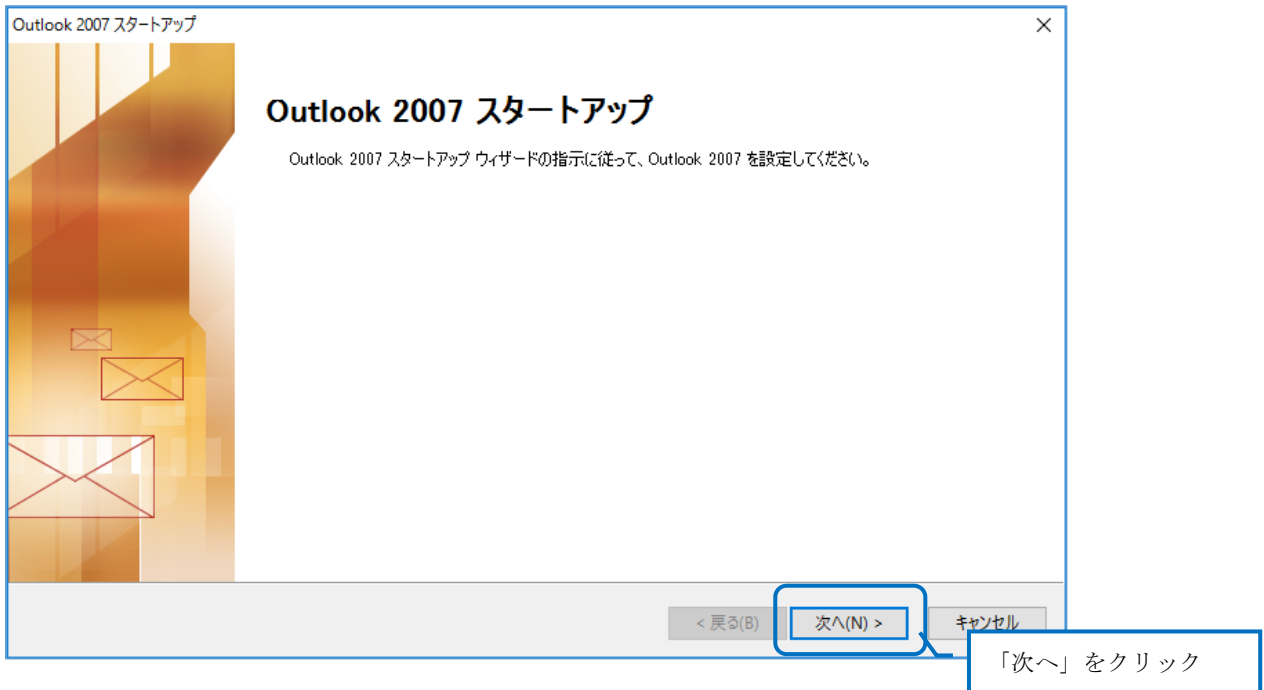
迷惑メールのパス(J): Junk E-mail

OK キャンセル 適用(A)

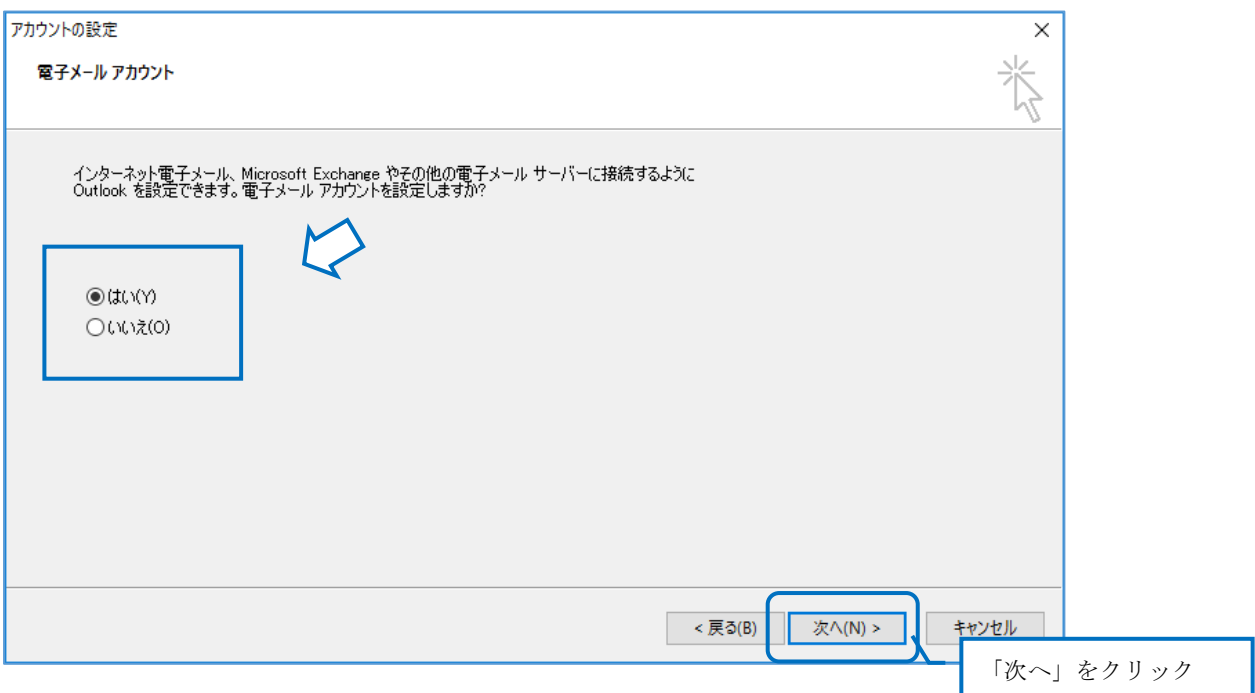
## 2. 「Microsoft Outlook」 (Microsoft Office がインストールされた PC で利用可能です。)

手順①：新規設定の場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Microsoft Office」とクリックし、製品群の中から「Microsoft Office Outlook 2007」(本手順書では、2007バージョンにて説明いたします)をクリックすると「Outlook 2007 スタートアップ」ウィザードが起動しますので「次へ」をクリックしてください。

※設定内容を変更する場合は「ツール」→「アカウント設定」により実施してください。



手順②：「電子メールアカウント」画面では「はい」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。



手順③：「自動アカウントセットアップ」画面では、下段の「サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する」にチェックをし「次へ」をクリックしてください。

※「チェック」を入れることによって、「名前」、「電子メールアドレス」、「パスワード」部分がグレー表示に変わります。

新しい電子メール アカウントの追加

自動アカウント セットアップ

名前(Y):  例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):  例: eiji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):

サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

「次へ」をクリック

手順④：「電子メールサービスの選択」画面では、「インターネット電子メール」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

新しい電子メール アカウントの追加

電子メール サービスの選択

**インターネット電子メール(I)**  
POP、IMAP、または HTTP サーバーに接続して、電子メール メッセージの送受信を行います。

**Microsoft Exchange(M)**  
Microsoft Exchange に接続して、電子メール、予定表、連絡先、ファックス、およびボイス メールにアクセスします。

**その他(O)**  
以下に表示されている種類のサーバーに接続します。  
Microsoft Outlook Hotmail Connector  
Outlook Mobile Service (テキスト メッセージング)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

「次へ」をクリック

手順⑤：「インターネット電子メール設定」画面にて「ユーザー情報」、「サーバー情報」、「メールサーバーへのログオン情報」を入力する。

新しい電子メール アカウントの追加

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**  
名前(N): [ ]  
電子メール アドレス(E): [ @b.nebuta.ac.jp ]

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): [ IMAP ]  
受信メール サーバー(I): [ mail.nebuta.ac.jp ]  
送信メール サーバー (SMTP)(O): [ mail.nebuta.ac.jp ]

**メール サーバーへのログオン情報**  
アカウント名(U): [ ]  
パスワード(P): [ \*\*\*\*\* ]  
 パスワードを保存する(B)  
 メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカ  
この  
こと  
を  
定  
の  
必  
要  
アカ

- ユーザー情報  
名前：相手に届いたときに表示される名称になります。  
(例：青公大 太郎)  
電子メールアドレス：  
自分の電子メールアドレスをフルで入力してください。  
(例：aomori@b.nebuta.ac.jp)
- サーバー情報  
アカウントの種類：「IMAP」選択  
送受信メールサーバー：mail.nebuta.ac.jp
- メールサーバーへのログオン情報  
アカウント：アドレス入力により自動で反映されます。  
パスワード：Web メール利用時に使用するパスワード。

< 戻る(B)   次へ(N) >   キャンセル

すべて情報を入力後、「次へ」をクリック

手順⑥：「セットアップの完了」と表示されたら、「完了」をクリックしてウィザードを終了する。

新しい電子メール アカウントの追加

**セットアップの完了**  
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。  
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B)   完了   キャンセル

「完了」をクリックしてウィザードを終了する

手順⑦：Outlook を起動し、「ツール」→「アカウント設定」→「電子メール」タブの中から、登録したメールアドレスをダブルクリックして「インターネット電子メール設定」の内容および、右下にある「詳細設定」をクリックして内容の確認を行う。（「フォルダ」、「送信サーバー」、「接続」タブの確認は必要ありません。）

※          内の設定が、下記のとおりであるか確認ください。

電子メール アカウントの変更

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**

名前(Y): [ ]

電子メール アドレス(E): [ ]@b.nebuta.ac.jp

**サーバー情報**

アカウントの種類(A): [IMAP]

受信メール サーバー(I): [mail.nebuta.ac.jp]

送信メール サーバー (SMTP)(O): [mail.nebuta.ac.jp]

**メール サーバーへのログオン情報**

アカウント名(U): [ ]

パスワード(P): [\*\*\*\*\*]

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

[アカウント設定のテスト(T)]

[詳細設定(M)...]

< 戻る(B) [次へ(N) > キャンセル

内容確認（「詳細設定」含む）が済んだら、「次へ」ではなく、「X」をクリックしてウィンドウを閉じてください。

### 「全般」タブの設定内容

インターネット電子メール設定

全般 フォルダ 送信サーバー 接続 詳細設定

メール アカウント

これらのアドレスに覚えやすい名前を付けることができます。(例: 仕事、Microsoft Mail サーバー)(N)

[ ]@b.nebuta.ac.jp

その他のユーザー情報

組織(O): [ ]

返信電子メール(R): [ ]

消去オプション

オンラインでフォルダを切り替えたときにアイテムを消去する(P)

他のフォルダに切り替えると、元のフォルダで削除対象としてマークされたアイテムが、サーバーから完全に削除されます。オフラインでフォルダを切り替えた場合は、アイテムは削除されません。

OK キャンセル

### 「詳細設定」タブの設定内容

インターネット電子メール設定

全般 フォルダ 送信サーバー 接続 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (IMAP)(I): [143] 標準設定(D)

使用する暗号化接続の種類(E): [TLS]

送信サーバー (SMTP)(O): [25]

使用する暗号化接続の種類(O): [TLS]

サーバーのタイムアウト(T)

短い [ ] 長い 1分

フォルダ

ルート フォルダのパス(F): [ ]


両方とも「TLS」を選択してください。

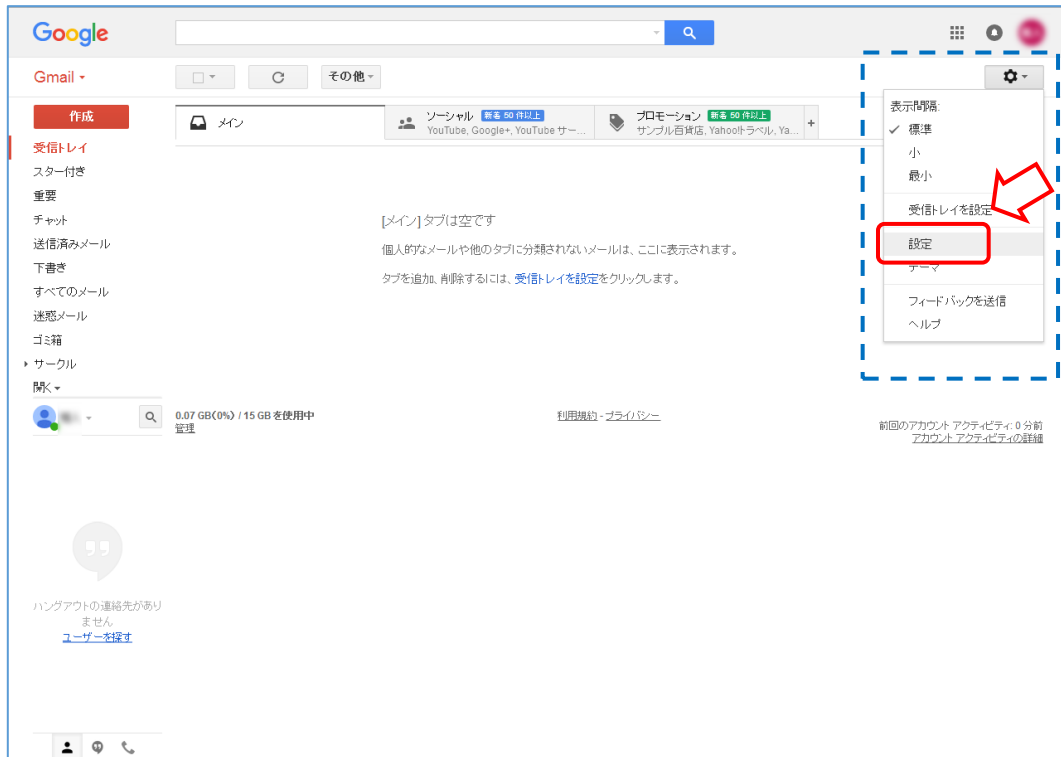
OK キャンセル



### 3. 「Gmail」 (Google が提供しているフリーのメールソフト。利用するにはアカウント登録が必要。)

手順①: Google サイト (www.google.co.jp) にてアカウントを作成する。

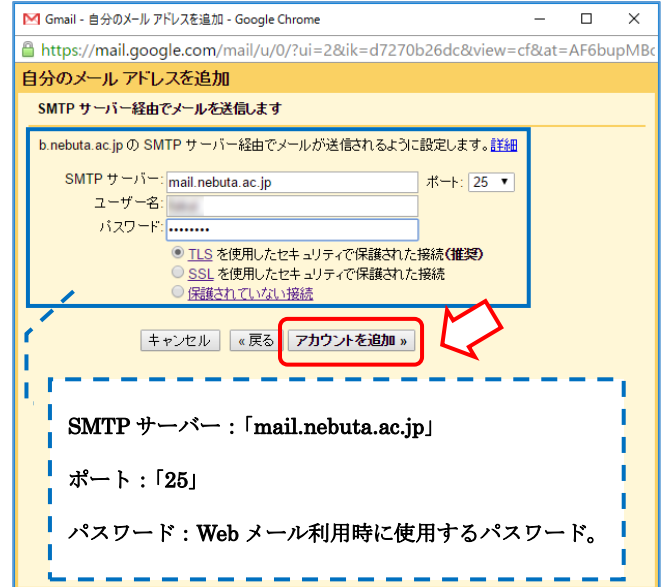
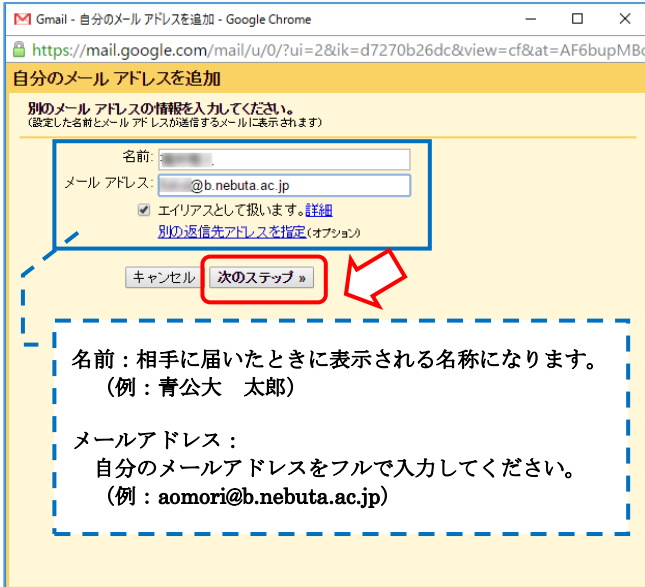
手順②: サイト右上にある「Gmai」をクリックして表示させ、 (設定) をクリックして、メニューから「設定」を選択。



手順③: 「設定」 → 「アカウントとインポート」タブから「メールアドレス追加」をクリックする。



手順④：「自分のメールアドレスを追加」ウィザードに従い、「メールアドレス」の入力（「名前」は自動で反映されます）し、「次のステップ」をクリックする。次の画面で「SMTP サーバー」、「ポート」、「パスワード」を入力（「ユーザー名」は自動で反映されます）し、「アカウントの追加」をクリックする。



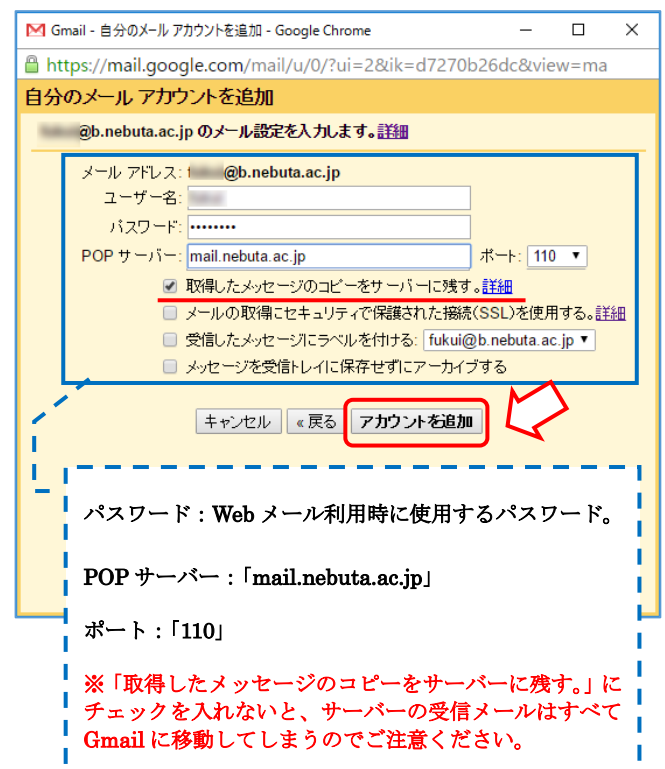
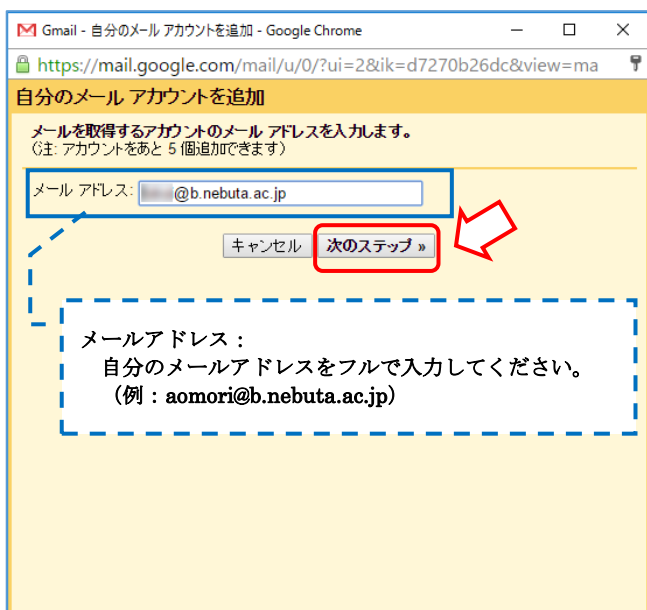
手順⑤：追加したメールアドレスに対して、Gmail チームから「確認コード」が記載されたメールが届くので、記載された「確認コード」を以下のように入力して「確認」ボタンをクリックする。以上で「メールアドレスの追加」は完了となります。



手順⑥：「設定」→「アカウントとインポート」タブから「自分のPOP3 メールアカウント追加」をクリックする。



手順⑦：「自分のメールアカウントを追加」ウィザードに従い、「メールアドレス」の入力、「次のステップ」をクリックする。次の画面で「パスワード」、「POP サーバー」、「ポート」を入力（「ユーザー名は自動で反映されます」）し、「アカウントの追加」をクリックする。



手順⑧：これで送受信のためのメールサーバー設定が完了となりますので、「設定」→「アカウントとインポート」画面で登録内容（                    ）を確認ください。（設定内容に誤りがなければ、サーバーからメールを受信します）



手順⑨：以下のように、「確認コード」が記載されたメール（本来は、@b.nebuta.ac.jp で受信されたもの）を Gmail 側で受信できれば、サーバーから受信できていることになります。

